

# ちゅうぎんFGのサステナビリティ経営

## サステナビリティ基本方針

当社グループは、ミッション（グループ経営理念）、ビジョン（経営ビジョン）、バリュー（ちゅうぎんバリュー）、コードオブコンダクト（企業行動規範・行動指針）の実践を、サステナビリティへの取組みの基本方針とします。

当社グループは、さまざまなステークホルダーとの対話にもとづき、環境や社会の課題に長期的視点で向き合い、企業活動を通じて、「地域社会の発展への貢献」と「企業価値の向上」の永続的な好循環を創り出します。

また、グループ役員一人ひとりが、これらの取組みの意義を理解し、自律的に行動することで、未来世代にとって安心・安全、そして豊かな地域づくりへ貢献します。

## マテリアリティ

当社グループは、「地域・お客さま・従業員と分かち合える豊かな未来を共創する」というグループ経営理念のもと、事業活動を通じて6つの重点課題（マテリアリティ）に取組んでいくことで「地域社会の発展への貢献」と「企業価値の向上」を目指します。



## マテリアリティ特定・見直しのプロセス

経済価値のみならず、社会・環境価値の向上に向けた取組みも一層推進するため、外部環境や地域社会の課題を踏まえ、サステナビリティ委員会を経て、取締役会で決定しています。



項目	具体的な取組内容	詳細ページ	目指す姿	サステナビリティKPI(2026年度目標)	関連するSDGs
地域経済・社会の活性化	<ul style="list-style-type: none"> <li>金融仲介機能の発揮によるお客さまの課題解決</li> <li>地域応援活動、ライフプランサポート活動の推進</li> <li>次世代人材の育成、金融リテラシー向上</li> </ul>	3つの成長戦略 地方創生SDGsの「深化」 P31～P40	当社グループの強みを活かし、魅力ある地域を共創します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>サステナブルファイナンス累計実行額<sup>※1</sup> → 1兆円</li> <li>コンサルティング受託件数<sup>※2</sup> → 460件</li> </ul>	8, 9, 11, 17
少子高齢化社会への対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>ライフサイクルを通じた適切な資産形成サポート</li> <li>終身の資産運用・管理ニーズへの対応</li> <li>資産承継に関する支援</li> </ul>	3つの成長戦略 地方創生SDGsの「深化」 P38～P40	お客さまのライフプランに寄り添った総合金融サービスを提供することで、地域社会のニーズに対応します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>預り5商品保有先数および住宅ローン先数 → 260千先</li> <li>相続関連業務取扱件数<sup>※3</sup> → 800件</li> </ul>	3, 11, 17
DXの推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域のDX・SX支援</li> <li>デジタルチャネルによるお客さまの利便性向上</li> <li>デジタルを活用した業務効率化</li> </ul>	3つの成長戦略 イノベーションの創出 P41～P43	当社グループの業務・ビジネスの変革を進め、地域・お客さまのDXを促進し、地域課題の解決を図ります。	(定性評価)	4, 8
多様な人材の活躍推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>ダイバーシティの理解・取組促進</li> <li>働き方改革の促進</li> <li>従業員のウェルビーイングややりがいの向上</li> </ul>	3つの成長戦略 グループ経営基盤の強化 P47～P54	多様な人材の価値観・個性を活かせる職場づくりにより、組織の活性化、新たな価値の創造を目指します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>女性管理・監督者比率(BK単体) → 25%</li> <li>人的資本投資額<sup>※4</sup> → 5億円</li> </ul>	4, 5, 10
環境経営の促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域やお取引先への脱炭素化支援</li> <li>自社の脱炭素化への取組み</li> <li>環境負荷の低減</li> </ul>	気候変動への対応とTCFD P55～P58	環境負荷低減に配慮した取組みを通じて環境保全へ貢献します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>CO<sub>2</sub>排出量削減 → 2030年度カーボンニュートラル<sup>※5</sup></li> </ul>	6, 7, 12, 13, 14, 15
ガバナンスの高度化	<ul style="list-style-type: none"> <li>内部統制システムの高度化</li> <li>主体的・自律的コンプライアンスの実践</li> <li>リスクマネジメントの高度化</li> </ul>	コーポレート・ガバナンス P63～P80	強固なグループガバナンス体制を確立し、経営の透明性・健全性を高めます。	(定性評価)	8, 16, 17

※1 対象となる投融資は、社会分野（医療・介護・保育ほか）・環境分野（太陽光、風力、EV ほか）のファイナンスに加え、地方創生やSDGs/ESGの取組支援を含む'20年度からの実行額

※2 事業承継・環境関連等の年間コンサルティング契約受託件数

※3 遺言信託、遺産整理業務等の年間取扱件数

## 各方針

当社グループでは、サステナビリティ経営への取組みを強化するため、「ちゅうぎんグループサステナビリティ基本方針」を制定しており、「ちゅうぎんグループ環境方針」「ちゅうぎんグループ人権方針」「責任ある投融資に向けた取組方針」「ダイバーシティに関する基本方針」をサステナビリティ関連方針に位置付けております。

### ちゅうぎんグループサステナビリティ基本方針



### ちゅうぎんグループSDGs宣言

当社グループは、「地域・お客さま・従業員と分かち合える豊かな未来を共創する」というグループ経営理念のもと、事業活動を通じて次の6つの環境・社会課題に取組んでいくことで「地域社会の発展への貢献」と「企業価値の向上」を目指します。



※4 研修教育関連費用、勉強奨励金、ちゅうぎんオープンラボ活動費、研修受講時および出向時の人件費等の従業員に対する投資額

※5 '30年度末までにScope1（ガス、ガソリン、軽油などの燃料消費を通じた直接排出量）、Scope2（他社から供給された電気、熱などの使用に伴う間接排出量）のネットゼロ達成